

莫大な利益を生む武器ビジネスの闇を暴く ドキュメンタリー映画 上映会

シャドー デイール 武器ビジネスの闇

「人殺し」の道具「武器を巡る
闇の世界の実態を知りたい！」
と思う方 必見の映画です

8/15(日)2021

柳沢公民館視聴覚室

第1回 14時～ 第2回 16時～

いずれも開場は20分前

- 定員 各回37人
- 申込制 8月2日(月)10時～
阿部 Tel 042-424-3410
- 当日券 800円 / 前売り券 700円



【監督】ヨハン・グリモンプレ
【制作】アメリカ・ベルギー・デンマーク 2016年 90分
【原作】アンドルー・ファインスタイン著
『武器ビジネス：マネーと戦争の「最前線」』

《エディンバラ国際映画祭 2016 ドキュメンタリー最優秀作品賞》
《グアナファト国際映画祭 2016 長編特別賞》
《バリャドリッド国際映画祭 2016 ドキュメンタリー最優秀作品賞》

世界は武器であふれているのに、この実態は詳しく知られていない。金と権力と個人の野望が、国家の安全保障や世界平和、人権や開発よりも優先される国際武器取引の実態を描く衝撃のドキュメンタリー。

監督は、アーティストでもある映画監督ヨハン・グリモンプレ（『ダイアル ヒ・ス・ト・リー』（1997））、原作は世界的に高い評価を受けているアンドルー・ファインスタイン著『武器ビジネス：マネーと戦争の「最前線」』。映画には、著名なジャーナリストであるエドゥアルド・ガレアーノの作品もいくつか取り入れられている。

この映画は、告発者、検察官、軍事産業関係者などの証言を通じ、武器の国際取引を取り巻く政府や軍隊、情報機関や軍事会社、武器商人や代理人の複雑な関係を浮き彫りにするだけでなく、武器ビジネスがどのように腐敗を助長し、外交や経済政策を決定づけ、民主主義をないがしろにし、果てしない苦悩をもたらすのかを明らかにする。

最終的に、戦争の真の代償、武器取引の仕組み、いかに戦争兵器が市民の安全を確保するのではなく市民に向けて使われるようになるのかを暴いていく。現実の闇に光を当てることで戦慄の実態を赤裸々に晒しているが、それはよりよい未来の構築を切望してのことである。

新型コロナウイルス感染症拡大予防のためご協力をお願いします。

マスク着用と事前検温をお願いします。体調不良の場合は来場をご遠慮ください。

WideHouse presents

A FILM BY
JOHAN GRIMONPREZ

TRIBECA
FILM
FESTIVAL
2016
OFFICIAL SELECTION

OFFICIAL SELECTION
SAN FRANCISCO
INTERNATIONAL FILM FESTIVAL

巨額マネーが動く、
もう一つの世界

シャドー + デイアール

武器ビジネスの闇

監督:ヨハン・グリモンプレ『ダイヤル ヒーストリー』(1997)
原作:アンドルー・ファインスタイン著『武器ビジネス:マネーと戦争の最前線』
配給:ユナイテッドピープル 90分/2016年/アメリカ,ベルギー,デンマーク©Shadow World Productions, LLC

FEATURING
ANDREW FEINSTEIN, DAVID LEIGH, HELEN GARLICK, RICCARDO PRIVITERA, PIERRE SPIRY, VIJAY PRASHAD, JEREMY SCHALL, MARTA BENAVIDES, LAWRENCE WILKINSON, CHRIS HEDGES,
FRANKLIN C. SPINNEY, CYNTHIA MCKINNEY, MICHAEL HABOT, JAMES OBER DEBBAN, ROBERT FISK, CLARE SHORT, DAVID LAMLEY-WIKELIN, MONTAZER AL-ZAHDI, TITHI BHASIN, WESLEY CLARK, SHAR HEVER,
MIMI DRISSE PRESENTS A DOCUMENTARY AND INVESTIGATIVE FILMS PRODUCTION CO PRODUCED BY GRIMONPREZ FILMS AND FUNDING FOR THE ARTS OF ASSOCIATION WITH DEUTSCHE FILMKOMMISSION FUNK FUNK FILMS VITAE PRODUCTIONS FUNDING FROM TELEVISION BELGE, BOUTIQUE CINEMA, DANISH FILM INSTITUTE,
BBC, ZDF, D, ARTE, A, JIHAN GRIMONPREZ / FILM SCANDINAVIE BASED ON THE BOOK "THE SHADOW WORLD" BY ANDREW FEINSTEIN STORY BY JOHAN GRIMONPREZ / ANDREW FEINSTEIN DIRECTOR OF PHOTOGRAPHY NICOLE MACKENZIE BY ARON HANLEY BY PER B. KLINGENBERG PETER CALLEBALT
WALTER DUFFY NICHOLE ORIGINAL MUSIC BY KRISTIN LINDORF CO EXECUTIVE PRODUCERS DAVID MACKENZIE FOR VITAE PRODUCTIONS JONATHAN MCKENZIE / JAZZ HORNBY RICHARD JONES MATTHEW PROLEVSKY SIOBHAN ROCKFELTER ANCHORAGE PRODUCTIONS DEUTSCHE FILMKOMMISSION DANISH FILM INSTITUTE DUFFY NICHOLE
DUFFY NICHOLE SHIRLEY JAY AND DAVID LEIGH CO PRODUCED BY SIOBHAN ROCKFELTER HARRY BOST PRODUCED BY ANDREW FEINSTEIN DIRECTED BY JOHAN GRIMONPREZ

“人を殺すための道具”である武器。戦争が続く限り需要が無限に生まれる——
莫大な利益を生む国際武器取引を暴く、衝撃のドキュメンタリー!



世界の首脳は 武器商人の傀儡なのか？

“第一次世界大戦で2万人以上の
億万長者がアメリカで誕生”

“第一次世界大戦は、すべての戦争を終結させ世界に民主主義を
もたらす戦いのはずだったが、戦争は今も絶えることがない。”

戦争に資金が流れ 血は金に換えられた。

世界は武器であふれているのに、この実態は詳しく知られていない。映画『シャドー・デール 武器ビジネスの闇』は、金と権力と個人の野望が、国家の安全保障や世界平和、人権や開発よりも優先される国際武器取引の実態を描く衝撃のドキュメンタリーである。監督は、アーティストでもある映画監督ヨハン・グリモンブレ(『ダイアル ヒーストリー』(1997))、原作は世界的に高い評価を受けているアンドルー・ファインスタイン著『武器ビジネス: マネーと戦争の「最前線」』である。映画には、著名なジャーナリストであるエドゥアルド・ガリアーノの作品もいくつか取り入れられている。

この映画は、告発者、検察官、軍事産業関係者などの証言を通じ、武器の国際取引を取り巻く政府や軍隊、情報機関や軍事会社、武器商人や代理人の複雑な関係を浮き彫りにするだけでなく、武器ビジネスがどのように腐敗を助長し、外交や経済政策を決定づけ、民主主義をないがしろにし、果てしない苦悩をもたらすのかを明らかにする。最終的に、戦争の真の代償、武器取引の仕組み、いかに戦争兵器が市民の安全を確保するのではなく市民に向けて使われるようになるのかを暴いていく。この映画は、現実の闇に光を当てることで戦慄の実態を赤裸々に晒しているが、それはよりよい未来の構築を切望してのことである。

シャドー・デール 武器ビジネスの闇

監督:ヨハン・グリモンブレ(『ダイアル ヒーストリー』(1997))
原作:アンドルー・ファインスタイン著『武器ビジネス: マネーと戦争の「最前線」』
出演:エドゥアルド・ガリアーノ(声)、アンドルー・ファインスタイン、デイヴィッド・リー、ヘレン・ガーリック 他
配給:ユナイテッドピープル 原題:Shadow World
90分/2016年/アメリカ/ベルギー/デンマーク ©Shadow World Productions, LLC
unitedpeople.jp/shadow @bukibiji

cinemo

本作を上映しませんか?

詳しくは cinemo.info へ
film@unitedpeople.jp

映画でつなぐ。未来がはじまる。
By UNITED PEOPLE

